広報てらどまり

新潟県三島郡寺泊町
寺泊町役場発行
総務課：編集
昭和42年6月15日発行　No. 39
全世帯もれなく配布

こよみ

6月1日	気象記念日
6月1日	電波記念日
6月4日	虫歯予防デー
6月10日	時の記念日
6月12日	入梅
6月18日	父の日
6月22日	夏至

二十六名の新議員きまる

立候補三十六名の選挙戦

四月二十一日告示以来、近年になく激しい選挙戦となり、町民の関心もいやがうえにたかまり、四月二十八日の投票は九十四・三八%と前回を上回りました。そして、この二十六名の方々が向う四ケ年間町民の代表として、議会の場を通じて町の発展に活躍されるわけでおおいに期待をしております。

新旧別は
現役　二十名
元議員　三名
新人　三名
であります。又平均年令も五十五才と若干若返つております。

当選者氏名は次のとおりであります。

後藤尚司	68才	荒町	現
柳下市二	60	下荒町	現
藤田斌	62	白岩	現
石井初一	47	野積	新
信江弘	33	上田町	現
五十嵐乙吉	61	松沢町	現
足立茂久	55	山田	現
力石安松	70	野積	現
鈴木正作	37	大町	現
小黒吾兵衛	55	夏戸	新
八子一	38	万善寺	現
早川健蔵	52	鰐口	現
松浦栄一	52	松沢町	新
桑原佐喜夫	42	下桐	現
和田弥平治	59	本山	現
遠藤藤吉	59	高内	元
樋山岩次郎	66	下荒町	現
滝浪作次	64	法崎	現
金子忠治郎	61	硲田	元
久我藤吉	66	荒町	現
宮田佐一郎	46	竹森	現
山崎宗七郎	47	入軽井	現
宮田興七郎	59	田頭	現
三浦佐太夫	49	矢田	現
笠原真平	65	郷本	元
本間文二	59	北曽根	現

議長に力石氏

副議長は足立氏にきまる

五月八日初議会が召集されました。へき頭町長より一万五千町民の衆望をになつて当選されたお祝いと、期待、そして町政にご協力の要望等あいさつがあり、臨時議長、力石氏のもとで正副議長、三常任委員会、特別委員会等の議会構成が当日中に決定しました。

常任委員会の顔ぶれ
◎委員長　○副委員長　敬称略

総務委員会
◎早川健蔵
○笠原真平
信江弘
樋山岩次郎
八子一
足立茂久
山崎宗七郎
力石安松

文教民生委員会
◎藤田斌
○久我藤吉
遠藤藤吉
和田弥平治
宮田佐一郎
宮田興七郎
松浦栄一
後藤尚司
鈴木正作

産業建設委員会
◎桑原佐喜夫
○五十嵐乙吉
柳下市二
石井初一
本間文二
滝浪作次
小黒吾兵衛
金子忠治郎
三浦佐太夫

特別委員会は工場誘致のみ

新議会は、今までの三つの特別委員会（越佐航路、関越高速道路、工場誘致）を慎重に検討の結果、当面の重要問題である工場誘致特別委員会だけを構成、目下着々進められている大河津工場団地としんけんにとり組むことになりました。

工場誘致特別委員会
◎宮田佐一郎
○滝浪作次
和田弥平治
早川健蔵
山崎宗七郎
本間文二

議会運営をスムースに

各種の議題やその他、議会運営を円滑にしかも、合理的、能率的に進めるため議運委員会がまとめ役となります。

議会運営委員会
◎鈴木正作
○三浦佐太夫
早川健蔵
藤田斌
桑原佐喜夫
山崎宗七郎
力石安松
足立茂久

清掃センター組合議員

与板・和島・出雲崎・寺泊の四ケ町村で建設した清掃センター組合議員は次の三氏がきまりました。
力石安松
柳下市二
鈴木正作

◎監査委員に八子一議員が再任されました。

本年度予算について

町長　藤田子男

昭和四十二年度町予算が議会の議決を得て成立致しました。総額歳入歳出共に二億三千七百万円であります。その町村の行政がうまく行つているかどうかは、その町村の予算を見ればすぐ判るといわれますが、住民みなさんの町政に対するご要望は一般に年々ふいる一方でありますのに、是に見合う財源は限られております。従つてどれを先にするかが問題になります。では、教育第一主義か、産業土木か、社会福祉か、結局は総花式均衡予算という事になり勝ちであります。今年の予算がどんな形のものかご覧になれば大体おわかりと思います。

特長のない、平凡な予算ですが、みなさまのご要望を幾分なり共盛り込んでいるつもりです。個人の生活を考えて見ましても、家も建てたい、電気器具も入れたい、ミシンも新式なのを入れたいといつても、収入の事を考えないで一ぺんに始めたら破産してしまいます。この場合収入と支出を考え合せる事が必要であるように、町の予算も同様である点をご理解いただきたいと思います。ただ、執行の面に於て誤り無きを期して明るい清潔な町政を目指して進みたいと思います。

そして、今後共多くのみなさまのご意見、ご要望をお聞きして所謂民主的な町の実現に努力して行きたいと念願する次第であります。

就任にあたり

議長　力石安松

わが寺泊町は、昨年より特に清新な空気がみなぎつていると思います。解放されたような明るさを感じます。こんなとき、はからずも多数の議員のご支持をいただき、議長に就任することになりました。感激のきわみであります。

これからは党や派閥などにとらわれることなく、真に町民に奉仕する公平にして民主的な議会運営を第一と心がけることを誓うものであります。近年議会も、良識ある議員と若さあふれる新進の議員が、熱心に研究し、論議を交し、議会を盛上げ、充実させていることは町政の進展のため喜ばしい限りであります。

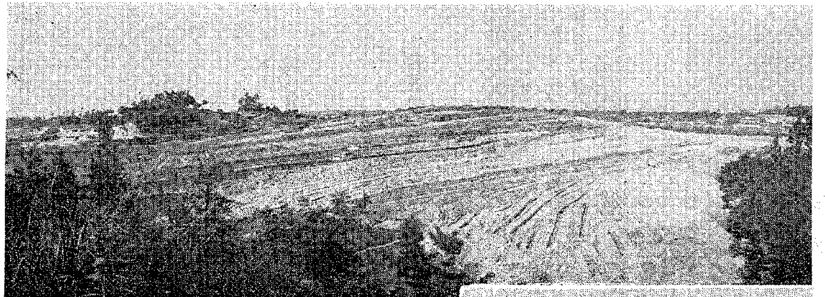
町民みんなのしあわせを強くねがい、人間尊重のあたたかい町政が町民と対話のなかにあまねくゆきわたることをめざして、あらゆる力を傾注いたしたいと、かたく心にきめています。どうぞ今後とも、よりご理解と、ご支援をおねがい申し上げます。

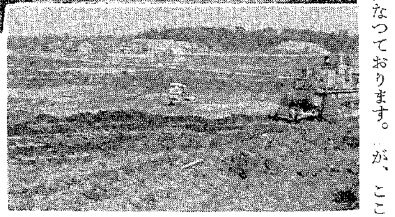
よる・ひる・兼行作業で

着々進む工場団地

新年号でお知らせいたしました工場団地は、四月下旬より中元組の手で整地専用大型ブルドーザーの投入で昼夜ブットーシの作業が進められております。整地の完了は六月一ぱいの予定になつております。

駅から国道まで約一三ヘクタール（四万坪）が、工場団地としてできるわけですが、ここえ自動車学校は直ちに着工の見込でその他精密工場農機具工場等、かなり大きな工場の進出が予定されております。この地の利を得た事業が完成すれば、地域全体に大きな活気が出るものと期待されております。





写真＝上　進みゆく工場団地　下　偉大なるブルドーザーの力・整地作業中

七月着工の見込み

弥彦スカイライン!!

数年来話題になつておりましたスカイラインがいよいよ着工となります。目下土地の所有者と、町当局で用地について話合い中ですが、なるべく早く用地調定を終つて六月中には入札出来るよう地主の方々のご理解を願つております。

この事業も前にお知らせいたしましたように、県内初の大規模有料道路で、新野積橋とともに名所になるわけであります。工費も十三億六千余万円で岩室、間瀬越、多宝山、弥彦山、猿ケ馬場、西生寺ルートと観音寺ルートになります。折角の大工事ですので早く完成して賑やかなスカイラインにしたいものと大きな期待をしております。

農業の近代化をはかる

農業構造改善事業を実施

最近農業経営の近代化がこのごろやかましくいわれていますが、零細な経営規模のうえに、零細な農耕技術の農業の姿を生産性の高い農業に改善することが、国の施策として考えられて農業基本法が昭和36年度に制定となり、その具体的な方法として、農業構造改善事業が37年から事業開始となりました。

寺泊町でも最終年度の昭和43年度から3ケ年間にわたつて、国庫補助対象事業費7千5百万円で農業構造改善事業を実施することに決定しました。

町では農業構造改善事業推進協議会をつくり、希望部落を選定しましたが、推せんされた求草部落をパイロット実施地域として、決定され、昭和42年度は計画地域として県の指定を受けることになつており、現在その準備を着々と進めております。県土地改良事業団体連合会に依頼して、区画整理、暗渠排水、農道、水路開発等、基盤整備の測量設計も完了しました。

又一方求草部落では、土地改良区の設定を行つて本腰を入れた事業推進を計ることに決まり、今その設立の準備中であります。

近代化施設事業としてはトラクター、バインダー式刈取機、共同乾燥施設、共同防除施設と一貫した農業機械化体系の確立が計画されており、本事業が、完了すれば少い労働力で米作りの増産が出来ることとなり、余剰労力は安定兼業や、果樹、畜産等他の生産部門に振向けることが出来、経営のやり方で農家の所得を増大して行こうと部落一丸となつて、力をあわせて明るい豊かな農村にしようとしています。

求草地域をパイロットとして他の農村地域も農業の近代化に踏切り、寺泊町全体の農業を前進させるために考えて行こうではありませんか。

自作農資金で 経営の合理化

農家の皆さんが農地や未こん地を買つて、経営規模の拡大をはかり生産をあげたいが「資金がたりない」また病気、災害、相続等のために資金が必要なとき、自作農維持資金や農地等取得資金が借りられます。資金を借りたい希望者はいつでも農業委員会に申出て手続をして下さい。

必要な書類や事前に調べてもらいたい事がら

1. 申請書（農委にあります）
2. 農産物の作付面積、生産量、生産高
3. いつもの年の現金収入と支出
4. 保証人二人
5. 農委へお出でのさいには印鑑ご持参下さい

◎寺泊の新名所◎

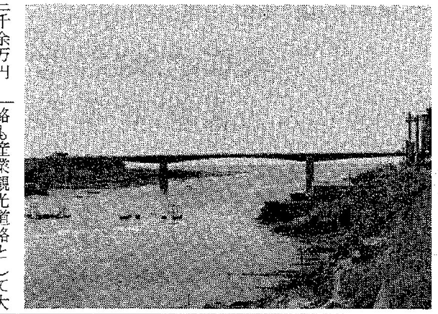
モダンな野積橋完成

町民待望の新野積橋が完成します。数年来完成を希つておりました野積橋がついに完成しました。

この橋は、技術、工法とも新しい方法によつて建設され、日本でも珍らしい新橋で工法費用等は次のとおりであります。

総経費　二億三千余万円
橋脚工　ケーソン式二基
橋台土　鉄筋コンクリートラーメン式二基
上部工　PC桁デイビダーク工法
巾員　六メートル
延長　二一一メートル

なお、竣功式は、六月十三日県主催で挙式の予定です。この橋の完成によつて新潟・寺泊を結ぶ海岸線道路も産業観光道路として大きくクローズアップされます。



写真＝完成した野積橋

昭和四十二年度予算きまる

一般会計 二億三千七百万円の積極予算

―町民福祉に重点―

町民の期待を集めたことしの町の台所も、国の予算のおくれ等で財源についてキグされた点もありましたが、一応通年予算で編成、町民福祉をスローガンにキメコマかな行政の浸透を目途に健全積極予算で船出することになりました。

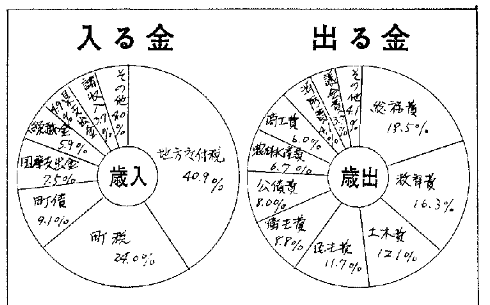
新年度予算はいつたいどんな状態で盛り込まれたか、事業のあれこれについてまたどんな考え方で行政上のサービスが行はれ、町民福祉の向上が計画されているか、主なものを通してお知らせいたします。

一般会計では、二億三千七百万円となり、前年当初に比べ九七%の規模で六百五十万円減に当るわけでありますが、これは昨年当初において、体育館の継続費、プール建設、し尿処理場建設の負担金等の六千万円余が含まれておりましたが、ことしは平年度化した財政規模としての健全予算を立前にしております。国の予算の関係から補助事業等のため今後若干の補正も考えられますが、健全で積極的な仕事が行なわれ、明るい町づくりに前進すべく編成されました。

特別会計では、国保の七千八百八十万円、診療所の千三百七十二万四千円、水道の二千四百八十五万七千円となり、総計では、一億一千七百三十八万一千円と前年当初に比べ二千二百六十九万三千円増の一二四%に当ります。

新年度予算から みる主な建設事業

前年度は、特定行政施設としての体育館、プール、し尿処理場（負担金）等の建設事業費に多額な財政投資がなされ住民福祉施設の充実が図られたが、さらにこともも引き続き町立保育所、母子健康センター等の建設と、併せて消防庁舎建設も計画されており、現下の地域住民の要望を実現させるため、財政事情等を十分検討のうえ、事業の経済効果に意を用い、その優先度を考慮して前記三事業の建設に重点をおくほか、公共事業による道路、橋梁、港湾等の整備、農業構造改善事業の指定を受けて計画の樹立、農業振興の大巾な助成、漁業振興対策、弥彦スカイライン工事の着手等と巾広く繁栄に向つて投資的経費が投入されるわけです。



（戈　入）

	款	予算額	構成比
1.	町税	56,865千円	24.0%
2.	臨時地方特例交付金	10 〃	0 〃
3.	地方交付税	96,853 〃	40.9 〃
4.	分担金及び負担金	1,351 〃	0.6 〃
5.	使用料及び手数料	3,579 〃	1.5 〃
6.	国庫支出金	17,719 〃	7.5 〃
7.	県支出金	11,765 〃	4.9 〃
8.	財産収入	3,759 〃	1.6 〃
9.	寄附金	872 〃	0.3 〃
10.	繰入金	0	0 〃
11.	繰越金	14,000 〃	5.9 〃
12.	諸収入	8,727 〃	3.7 〃
13.	町債	21,500 〃	9.1 〃
	戈入合計	237,000 〃	100.0 〃

（戈　出）

	款	予算額	構成比
1.	議会費	8,755千円	3.7%
2.	総務費	43,730 〃	18.5 〃
3.	民生費	27,644 〃	11.7 〃
4.	衛生費	20,756 〃	8.8 〃
5.	労働費	7,985 〃	3.4 〃
6.	農林水産業費	15,836 〃	6.7 〃
7.	商工費	14,330 〃	6.0 〃
8.	土木費	28,750 〃	12.1 〃
9.	消防費	9,834 〃	4.1 〃
10.	教育費	38,600 〃	16.3 〃
11.	災害復旧費	987 〃	0.4 〃
12.	公債費	19,073 〃	8.0 〃
13.	諸支出金	230 〃	0.1 〃
14.	予備費	490 〃	0.2 〃
	戈出合計	237,000 〃	100.0 〃

民生費

町立保育所の建設に一千百十一万円を投じ児童福祉施設の拡充強化と児童保育に力を注ぎ、社会福祉対策の可能限の充実等を併せて民生費総額二千七百六十四万四千円となつております。

衛生費

母子健康センターの建設に六百三十六万三千円が投じられ母子福祉施設が誕生します。

母と子の健康については一応の検診指導が行なわれてきましたが、妊娠、分娩、育児に完全な施設で適切な指導を望まれるとき、本施設を設置し、新生児が心身ともに健やかに生れ、健康に育てられることが約束されるわけであります。

水道特別会計繰出四百五十万円、組合立清掃センター分担金百万円など併せて総額二千七十五万六千円となつております。

農林水産業費

農業構造改善事業の指定を受け、周到な準備のもとに計画を樹立するための費用として八十四万五千円が計上され、また農業振興対策（水稲、基盤整備事業、タバコ、花キ、球根等）や畜産振興の育成に大巾な助成を行い、水産振興対策としては並型魚礁の設置や漁業奨励事業に二百万円を投じ、総額一千五百八十三万六千円となつています。

商工費

これからの海水浴シーズンに備え新しく季節旅館改善資金貸付の預託制度を設けて、観光客の誘致に一役買つて貰うわけです。

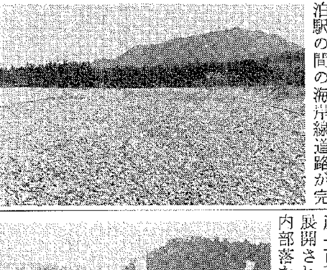
また、懸案の弥彦スカイライン工事がいよいよ着手されることになり、その関係予算が百五十万円計上されております。

水族館

水族館施設の充実を計る観光の一枚看板である水族館の充実策として建物のヌリ替外魚類の珍種多様化等々魚槽の増設など施設改良を計る。

土木費

海岸線の新島崎川に本橋が架けられることになり、本年度中に新野積橋から寺泊駅の間の海岸線道路が完通する運びとなります。



完成間近い海岸道路

公共道路事業で継続的なものは、それぞれ一応は予算に計上されましたが、国県の関連事業でありますので、今後の補正において大巾な促進が図られる予定であります。併せて県営港湾改修事業も四千三百三十万円の事業費で拡充整備され、片町から上荒町までの公有水面埋立工事も完成し、右地域内に排水溝を施すことにより、ふんどし町からの脱皮をはかることになりました。

消防費

新規事業として消防庁舎の建設費等四百二十七万円を計上機関常備をおき、自動車ポンプ二台、可般ポンプ一台を配置、災害発生時の迅速化を図る計画であります。

老朽化した手曳ポンプを更新するため、夏戸部落へB3級1台購入費として三十万円を計上しました。

田尻、万善寺部落にはポンプ置場を設置します。

消火栓の増設については本年度は十五基を設置する予定であります。

特別会計

1. 国保会計

総額七、二二七万六千円で昨年度と比較して一、一六九万円の増となつております。この増加の主な内容は、療養給付費等が一、一一〇万七千円、その他総務一般管理費等で五八万三千円となつております。

2. 診療所会計

総額一、三七二万四千円で昨年度と比較して一六七万五千円の増加となつております。この増加の主な内容は薬剤購入等の医業費が一四六万七千円、その他一般管理費等で二〇万八千円の増加となつております。

3. 水道会計

予算二、四八五万円であり前年より二八〇万円の増であります。一部事務費であり修理費等維持管理費の増であるが本町の水道事業の特質としてほぼ全町給水であるが、拡大な本管延長に対する収益がなく一般会計の繰入四五〇万円で将来のこれが収支対策を本年は充分に研究しなければならない実状であります。

勿論故障等による断水などなきよう諸施設の整備は当然であります。

県民の先頭に立つてガンバロー

知事さんも田植え

米百万トン増産をめざして

知事さんの提唱で全県運動として今年から五ケ年計画で、農家の所得向上をはかる手段として米の二割増産「百万トン増産運動」が展開されます。寺泊町も高内部落を実践集団として指定、スタートすることになりますが、これに先がけ、五月晴れの十四日法崎倉庫前に県知事さんをおむかえして「米百万トン増産運動」達成の祈願をこめた、内植祭が盛大に催されました。

町内外の来賓をはじめ、田植仕事の手をやすめて集つた人達で広い会場もうずめられ打ちあげ花火を合図に式がはじめられました。「二百五十万県民の先頭に立つてガンバロー」と町長の力強いあいさつに引続き知事さんは「農業の所得向上はまず米作り」にあると百万トン増産運動の先頭に立つ決意をひれきされた。

町長の先導で、県知事指導田に水田くつをはき、田におりられた知事さんは、紺ガスリに赤ダスキの早乙女達にまじつて手さばきも鮮かに田植えをおこなはれた。

「知事さんの田植えで米作りの意気もあがつた」と集つた農家の人達の表情も明るく希望に輝いていた。

●上田町の前田貞治さんが行政相談員になりました

みなさんが日頃行政に対する苦情や、なやみごとについての相談役として、前田貞治さんが四月一日付をもつて、国の行政監察局より任命されました。

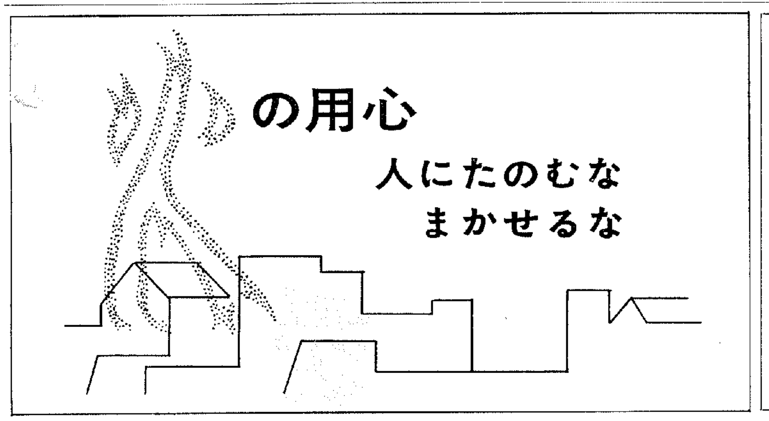
識見豊かな方であり、みなさん方のよき相談相手となり一方行政を行う機関には、おめつけ役となつて健斗されますので気軽にご相談ください。役場の相談係もタイアップして、みなさんにご協力をいたしております。

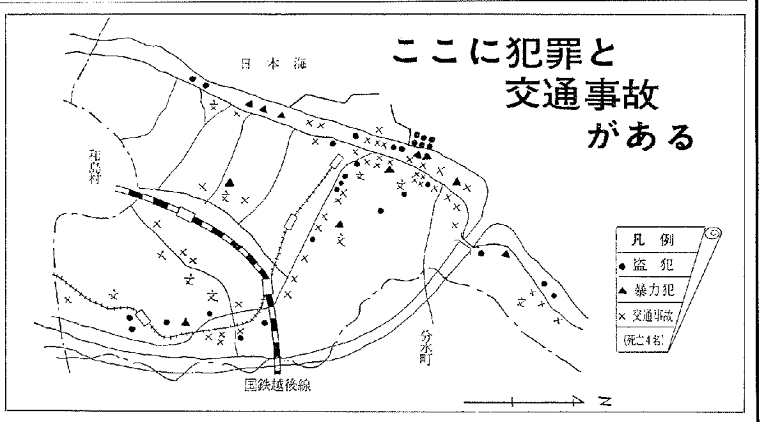
子供を水から守りましょう

毎年農繁期およびその前後に幼児が川等で尊い命を奪ばわれております。その原因の大部分は、保護者の監視不充分によるものであります。幼児は危険な箇所に近よらせないよう充分ご注意ください。

ころも変えした水族館

いよいよ海のシーズンになりましたことしは町の水族館もすつかり化粧なおしをして美しくスマートに塗替えられておめみえしました。魚類も例年より変つた数多くの珍らしい種類をたくさん集め表日本側の赤魚なども入いる予定です。開館以来連日修学旅行の生徒さんで賑つております。おサルのちゃこちゃんやオットセイ君（二頭）があいきようをふりまいております。ぜひお出かけになつてみて下さい。お待ちいたしております。


の用心
人にたのむな
まかせるな

ここに犯罪と交通事故がある